各　　位

平成24年 4月 27日

会 社 名　　兼松日産農林株式会社
代表者名　　取 締 役 社 長　高 崎　實
（ コード番号　7961　東証第1部 ）
問合せ先　　経 理 部 長　　田 中 昭 浩
（ TEL.　03 － 3265 － 8231 ）

特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は平成24年3月期（平成23年4月1日～平成24年3月31日）の通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

当社は、平成23年9月28日にプレカット事業からの撤退を決定し、使用設備の処分や関連従業員の配置転換・再就職支援等を進めてまいりました。本年3月末までに当該事業撤退はほぼ予定通り終了し、26百万円の撤退損失を特別損失として計上いたしました。また、全社的に保有資産を見直し、遊休不動産について減損損失71百万円を特別損失として計上することといたしました。

2. 平成24年 3月期通期連結業績予想数値の修正（平成 23年 4月 1日 ～ 平成 24年 3月 31日）

（単位：百万円、％）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	10,700	405	400	280	6.75
今回修正予想(B)	10,893	426	421	320	7.70
増 減 額(B－A)	193	21	21	40	－
増 減 率 （%）	1.8	5.2	5.3	14.3	－
(ご参考) 前 期 実 績(平成23年 3月期)	10,128	88	81	△ 272	△ 6.58

3. 業績予想修正の理由

当連結会計年度における住宅関連業界は、震災後一時的に住宅着工は滞りましたが、住宅エコポイント制度による一時的な駆け込み着工等もあり、新設住宅着工戸数は前年比若干増加しております。このような状況のもとで当社グループは、製造設備の稼働率を上げるとともに被災地域の復興事業に関連する取引にも注力いたしました。想定しておりました冬場の季節要因による業績の下振れは僅少で、また、プレカット事業撤退も大過なく遂行でき、上記特別損失の計上にも拘わらず、通期連結業績は前回業績予想を若干上回る見込みとなりました。

上記の業績予想等は、現時点において入手可能な情報に基づいて算出したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

以 上